

2019年度(令和元年度)水道事業の決算見込みの概要

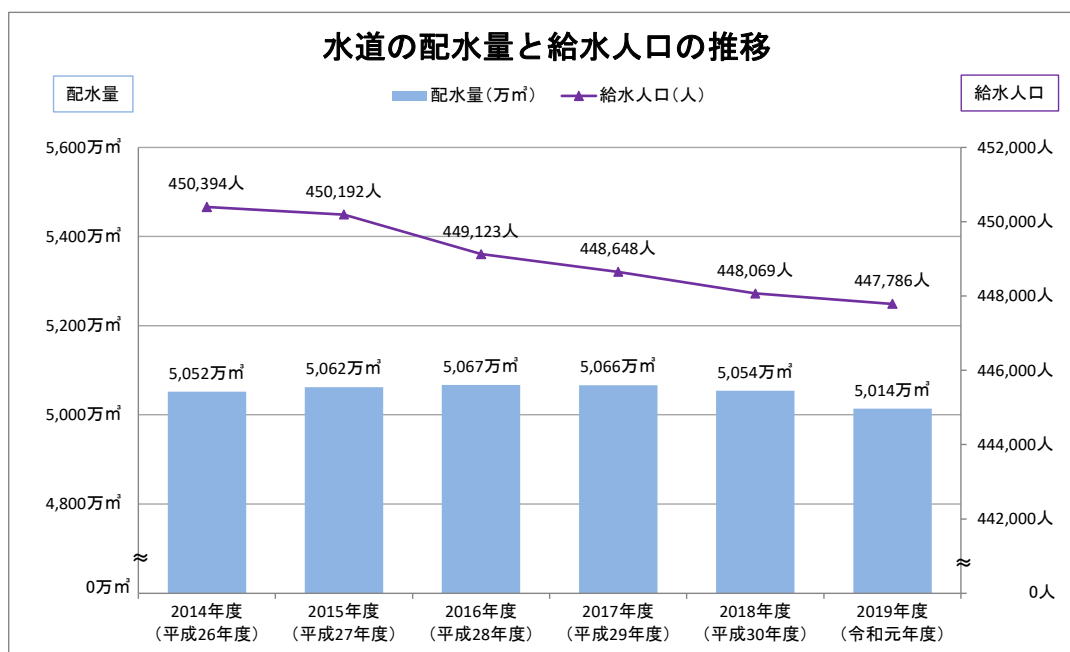
2019年度(令和元年度)水道事業の決算見込みの概要をお知らせします。

水道事業

1 業務状況

水道事業の業務状況は、次のとおりです。

事 項	2019年度 (令和元年度)	2018年度 (平成30年度)	増 減
給 水 人 口	447,786 人	448,069 人	△ 283 人
普 及 率	95.8 %	95.7 %	0.1 点
給 水 戸 数	212,651 戸	210,977 戸	1,674 戸
配 水 量	50,141,334 m ³ /年	50,544,633 m ³ /年	△ 403,299 m ³ /年
一 日 平 均 配 水 量	136,998 m ³ /日	138,478 m ³ /日	△ 1,480 m ³ /日



2 建設改良事業の概況

2019年度(令和元年度)に実施した主な建設改良事業は、次のとおりです。

○第六期拡張事業【1億3,754万円】

配水管布設工事(六拡31-3) 外

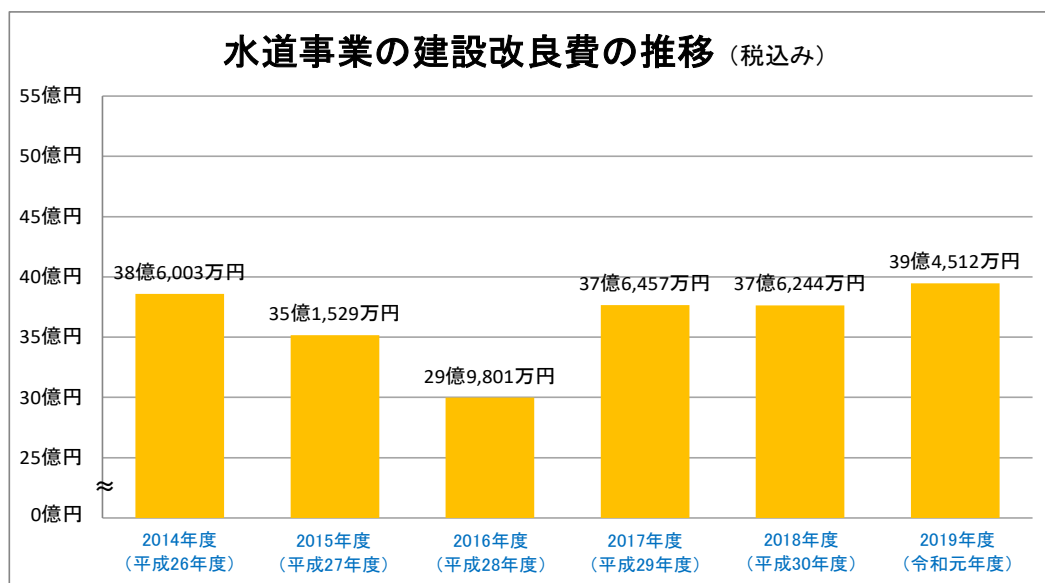
○配水管整備事業【22億7,982万円】

配水管布設工事(配整30-11) 外

○配水管及び施設改良事業【14億4,377万円】

中津原浄水場監視制御設備工事

中津原浄水場4拡沈澱池フロキュレータ取替工事 外



配水管布設工事



中津原浄水場4拡沈澱池フロキュレータ取替工事

3 財政状況等

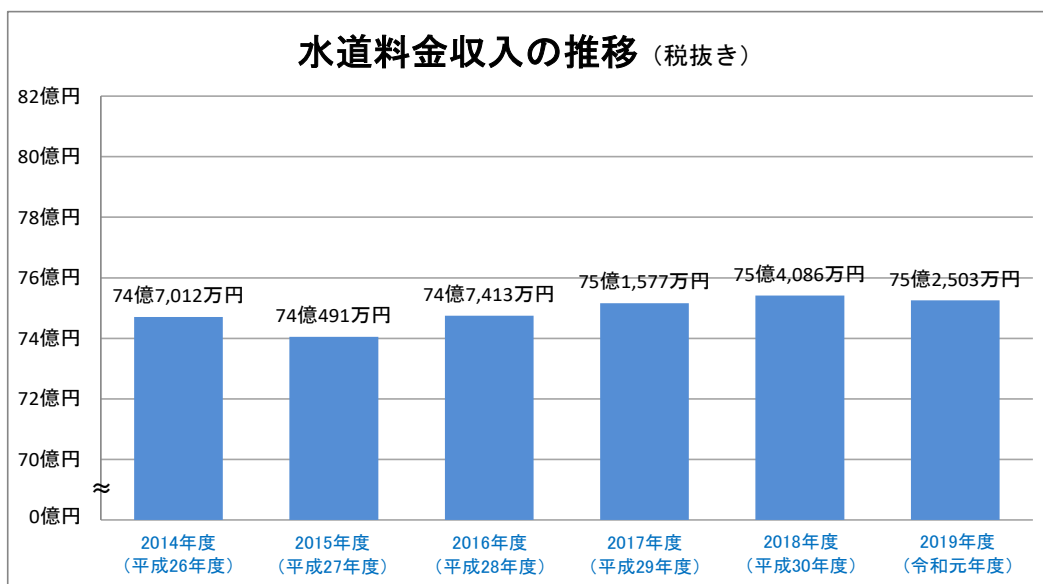
(1) 収益的収支(水道料金の収納や水道水の供給などに伴い発生する収入と支出)

本年度の経営収支状況について、事業収益は、固定資産売却益が増加したものの、給水収益が減少したことなどにより、前年度と比較して、642万円(0.1%)減少し、85億248万円となりました。

一方、事業費用は、委託料や資産減耗費などが増加したものの、負担金や支払利息などが減少したことなどにより、前年度と比較して、880万円(0.1%)減少し、67億3,172万円となり、差引17億7,076万円の当年度純利益を計上しました。

(税抜き)

事 項	2019年度 (令和元年度)	2018年度 (平成30年度)	増 減
収 益 的 収 入 (うち、水道料金収入)	85億248万円 (75億2,503万円)	85億890万円 (75億4,086万円)	△642万円 (△1,583万円)
収 益 的 支 出	67億3,172万円	67億4,052万円	△880万円
差 引	17億7,076万円	17億6,838万円	238万円

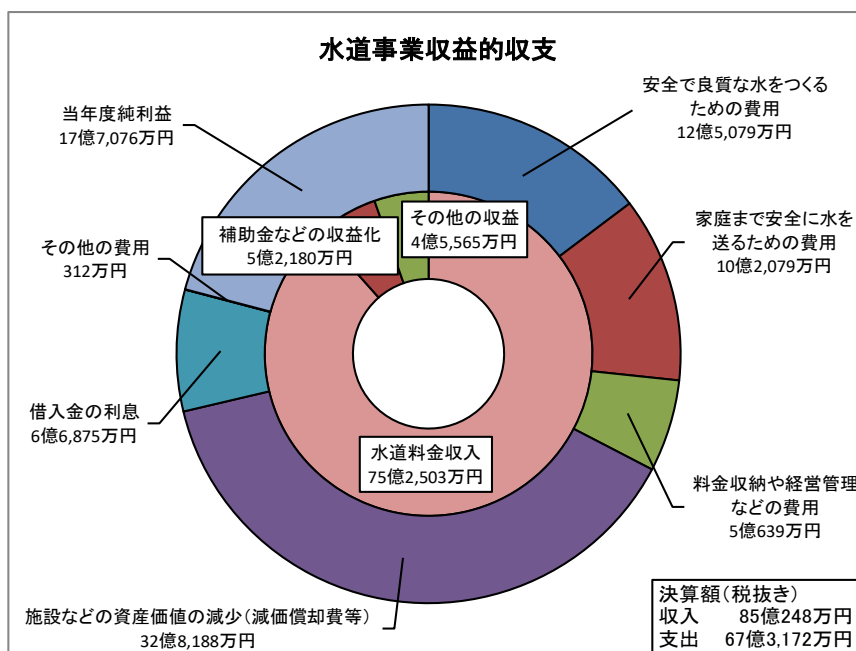


水道事業損益計算書

【2019年(平成31年)4月1日から2020年(令和2年)3月31日まで】

(税抜き)

科 目		決 算 額	円グラフの表示
営業収益	給水収益	75億2,503万円	水道料金収入
	他会計負担金	4,450万円	その他の収益
	その他営業収益	3億1,114万円	
営業費用	原水及び浄水費	12億5,079万円	安全で良質な水をつくるための費用
	配水費	8億5,103万円	家庭まで安全に水を送るための費用
	給水費	1億6,976万円	
	業務費	2億3,551万円	料金収納や経営管理などの費用
	総係費	2億7,088万円	
	減価償却費	31億5,177万円	施設などの資産価値の減少
	資産減耗費	1億3,011万円	
営 業 利 益		18億2,082万円	
営業外収益	受取利息	316万円	その他の収益
	他会計負担金	2,160万円	
	長期前受金戻入	5億2,180万円	補助金などの収益化
	雑収益	6,401万円	その他の収益
営業外費用	支払利息及び企業債取扱諸費	6億6,875万円	借入金の利息
	雑支出	21万円	その他の費用
経 常 利 益		17億6,243万円	
特別利益	固定資産売却益	1,112万円	補助金などの収益化
	その他特別利益	12万円	その他の収益
特別損失	固定資産売却損	36万円	その他の費用
	固定資産譲渡損	37万円	
	過年度損益修正損	218万円	
当 年 度 純 利 益		17億7,076万円	



(2) 資本的収支(水道施設の建設・改良などにかかる収入と支出)

資本的収入は、企業債(借入金)などにより、16億999万円となりました。

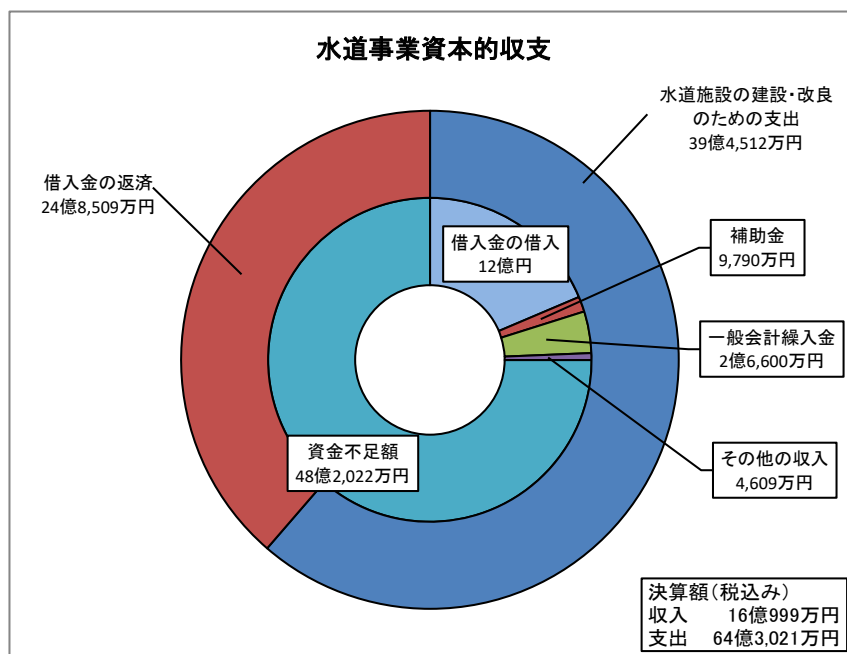
資本的支出は、建設改良費や企業債償還金(借入金の返済金)により、64億3,021万円となりました。

資本的収入が資本的支出に不足する額は、48億2,022万円となり、積立金などで補てんしました。

また、資金残高は前年度と比較して、1,044万円減少し、38億2,893万円となりました。

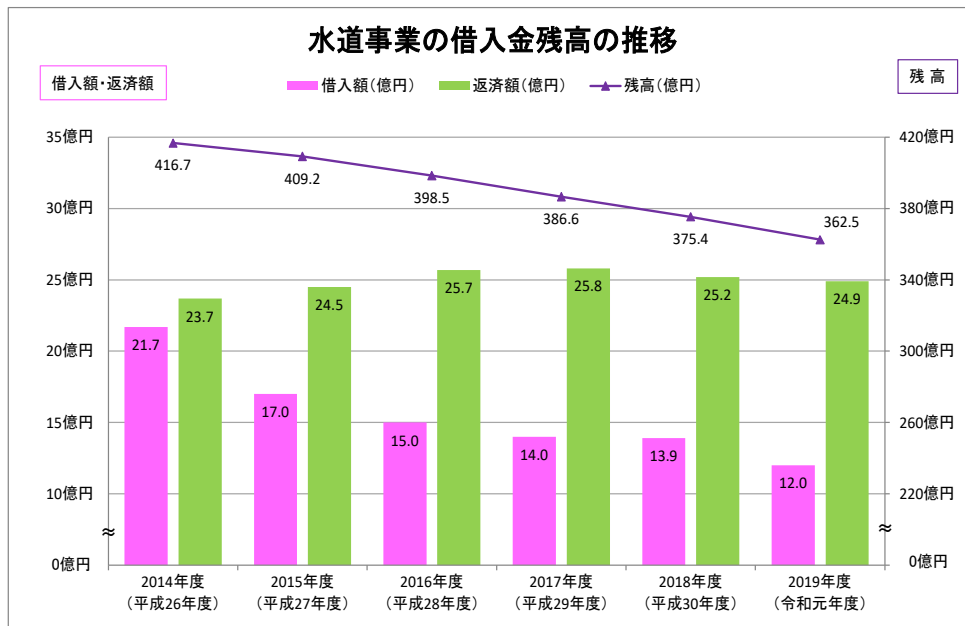
(税込み)

科 目	決 算 額	円 グ ラ フ の 表 示
資本的収入	16億999万円	
企業債	12億円	借入金の借入
国庫補助金	341万円	補助金
県補助金	9,449万円	補助金
出資金	2億2,271万円	一般会計繰入金
工事負担金	3,690万円	その他の収入
他会計負担金	4,329万円	一般会計繰入金
固定資産売却代金	919万円	その他の収入
資本的支出	64億3,021万円	
建設改良費	39億4,512万円	水道施設の建設・改良のための支出
企業債償還金	24億8,509万円	借入金の返済
差 引	48億2,022万円	不足額



(3) 借入金の状況

借入金の残高は、前年度に比べて12億8,509万円(3.5%)減少し、362億5,182万円となりました。



(4)貸借対照表

水道事業の財政状態を示す貸借対照表は、次のとおりです。

水道事業貸借対照表

【2020年(令和2年)3月31日】

(税抜き)

資 産 の 部		負 債 の 部	
固定資産	872億1,042万円	固定負債	346億7,033万円
有形固定資産	703億8,506万円	企業債	337億449万円
無形固定資産	168億1,776万円	引当金	9億6,584万円
投資その他の資産	760万円	流動負債	39億8,321万円
流動資産	52億6,481万円	企業債	25億4,733万円
現金及び預金	49億8,377万円	未払金	13億5,432万円
未収金	2億5,118万円	引当金	4,622万円
貯蔵品	2,328万円	その他流動負債	3,534万円
前払費用	647万円	繰延収益	134億7,983万円
その他流動資産	11万円	長期前受金	134億7,983万円
		資 本 の 部	
		資本金	362億6,631万円
		資本金	362億6,631万円
		剰余金	40億7,555万円
		資本剰余金	4億6,104万円
		利益剰余金	36億1,451万円
		(うち当年度純利益)	(17億7,076万円)
合 計	924億7,523万円	合 計	924億7,523万円

(5)キャッシュ・フロー計算書

水道事業の現金・預金の増減を示したキャッシュ・フロー計算書は、次のとおりです。

(税抜き)

項 目	現 金 ・ 預 金 の 増 減
前年度末の現金・預金の残高	47億3,322万円
業務活動によるキャッシュ・フロー (水道料金の収納や水道水の供給などに伴う現金・預金の収支)	44億7,964万円
投資活動によるキャッシュ・フロー (水道施設の建設・改良などに伴う現金・預金の収支)	△31億6,670万円
財務活動によるキャッシュ・フロー (資金の調達や返済に伴う現金・預金の収支)	△10億6,239万円
当年度末の現金・預金の残高	49億8,377万円